

令和6年5月15日(水)
定例市長記者会見

13時10分から
市庁舎東館8階 802会議室

TOYAMA CITY

発表項目

1. 令和6年能登半島地震に関する「富山市復旧・復興ロードマップ」の策定について
【企画管理部 企画調整課】
2. 能登半島地震により富山市へ避難されている方々への支援メニューの追加について
【防災危機管理部 防災危機管理課】
3. 「富山市子育て世帯外出環境整備補助金」の創設について
【こども家庭部 こども支援課】
4. 割山森林公園天湖森のリニューアルオープンについて
【農林水産部 農林事務所 農地林務課】

「富山市復旧・復興ロードマップ」の策定について

【策定目的】 能登半島地震からの生活再建、生活・産業基盤の早期復旧、地域産業や地域コミュニティの復興に全市一丸となり取り組むため、復旧・復興の全体像を「見える化」し、今後概ね3年間の取組の羅針盤として、力強い復興と都市の強靱化に繋げるもの。



「富山市復旧・復興ロードマップ」の策定について

【4つの柱と対応項目】

I 住宅・暮らしの再建

- 1 住宅の復旧
- 2 被災者の生活再建
- 3 災害廃棄物の処理
- 4 液状化対策
- 5 被災者の健康管理

II 公共インフラの復旧

- 1 土木施設(道路・橋りょう等)の復旧
- 2 上下水道施設等の復旧
- 3 農林水産施設の復旧
- 4 その他公共施設の復旧

III 地域産業の復興

- 1 中小企業等の復興
- 2 観光業の復興

IV 地域防災力の強化

- 1 防災・減災計画の見直し
- 2 避難所運営体制の強化
- 3 地域コミュニティの復興支援

「富山市復旧・復興ロードマップ」の策定について

【柱ごとの取組の方向性】

I 住宅・暮らしの 再建

- ① 基礎自治体として市民に寄り添い、住宅と日常の暮らしの再建に向けた、伴走型の支援を継続する。
- ② 特に、液状化対策として、被害が顕著であった地区では、地域住民の声を反映し、迅速かつ効果的な対策を行うとともに、被災住宅の耐震化と復旧を支援する。

II 公共インフラの 復旧

- ① 令和8年度末を目標に土木・下水道・農林水産施設等の公共インフラの復旧を完了させる。
- ② 長期的な対応が必要な場合は、市民生活と企業活動への影響を極力抑えるため、関係者の声を十分に勘案し、復旧を進める。
- ③ 今後の災害に備え、引き続き耐震化等により、公共インフラの強靱化に取り組む。

「富山市復旧・復興ロードマップ」の策定について

【柱ごとの取組の方向性】

Ⅲ 地域産業の復興

- ① 中小企業者等の生業の再建に向け、国・県と連携し、きめ細かな支援により、力強い復興に繋げる。
- ② 国・県、JR等のキャンペーンにあわせ、本市ならではの観光コンテンツの魅力を最大限生かし、観光需要の回復を図る。

Ⅳ 地域防災力の強化

- ① 避難所運営面の課題を避難行動分析等により検証し、地域防災計画の見直しの検討を含め、各地域の防災力を強化する。
- ② 今後の災害に備え、地域が主体的に考え、行動することで、地域防災力と地域コミュニティの強化が図られるよう、自主防災組織や町内会の取組を支援する。

「富山市復旧・復興ロードマップ」の策定について

【Ⅰ 住宅・暮らしの再建（1 住宅の復旧）】

取組	R5年度(R6.1～)	R6年度	R7年度	R8年度
(1) 家屋の応急保全、解体撤去	① 家屋の障害物の除去、ブルーシートの配布			
	② 住宅の応急修理(市)			
		③ 被災家屋の公費解体撤去、または費用償還		
(2) 木造住宅耐震改修等支援	④ 旧耐震基準木造住宅の耐震改修支援			
		⑤ 旧耐震基準木造住宅の耐震改修設計支援		

「富山市復旧・復興ロードマップ」の策定について

【Ⅰ 住宅・暮らしの再建（２ 被災者の生活再建）】

取組	R5年度(R6.1～)	R6年度	R7年度	R8年度
(1) 弔慰金・見舞金・義援金	① 災害弔慰金(死亡)、災害障害見舞金(負傷、疾病)			
	② 災害見舞金(住宅全壊～一部損壊、重傷)			
	③ 災害義援金(住宅全壊～一部損壊、死亡・重傷)			
	④ 災害援護資金貸付金			
(2) 被災者生活再建支援金	⑤ 被災者生活再建支援金(国制度、全壊～中規模半壊、解体・長期避難世帯) 基礎支援金：～R7.1.31、加算支援金：～R9.1.31			
	⑥ 被災者生活再建支援金(県制度、半壊) 加算支援金：～R9.1.31			
	⑦ 被災者生活再建支援金(市独自制度、準半壊) 加算支援金：～R9.1.31			

「富山市復旧・復興ロードマップ」の策定について

【Ⅰ 住宅・暮らしの再建（4 液状化対策）】

取組	R5年度(R6.1～)	R6年度	R7年度	R8年度
(1) 宅地と道路等の 一体的な液状化 防止対策	① 被災状況把握、 国・県等と連携した液状化防止対策の情報収集、 地域住民等への共有			
	②【宅地の液状化による変動予測調査】 地盤調査、液状化リスクの整理、 対策の必要性・実施可能性、 工法等の検討 ⇒ 令和6年内を目途に、 調査結果等を地域住民に説明		地域住民との 合意形成等	
			③【宅地と道路等の一体的な液状化防止対策】 ■ 調査結果等により対策の必要性、 実施可能性等が認められ、 地域住民との合意形成が 図られた場合に実施。(対策期間は未定)	

「富山市復旧・復興ロードマップ」の策定について

【Ⅰ 住宅・暮らしの再建（4 液状化対策）】

取組	R5年度(R6.1～)	R6年度	R7年度	R8年度
(2) 被災住宅の耐震化・復旧支援		①【被災住宅の耐震化支援】 罹災証明(準半壊以上)の交付を受け、耐震性が不足する木造在来軸組工法の住宅の建替・耐震改修を支援		
		②【被災住宅の耐震化支援】 罹災証明(一部損壊)の交付を受け、耐震性が不足しており、一定以上の沈下・傾斜が生じた、木造在来軸組工法の住宅の建替・耐震改修を支援		
		③【被災住宅の復旧支援】 罹災証明(一部損壊以上)の交付を受け、一定以上の沈下・傾斜が生じた住宅の復旧を支援		
		④ 木造住宅耐震化と液状化被害復旧セミナーの開催支援		

「富山市復旧・復興ロードマップ」の策定について

【Ⅱ 公共インフラの復旧】

取組	R5年度(R6.1～)	R6年度	R7年度	R8年度
(1) 道路、橋りょう、公園	被災状況調査 応急対応 国の「災害査定」	本復旧工事		
(2) 下水道施設	被災状況調査	国の「災害査定」	本復旧工事	
(3) 農地、農業用水利施設	被災状況調査 応急対応	国の「災害査定」	本復旧工事	
(4) 漁港施設	被災状況調査	応急対応 国の「災害査定」	本復旧工事	
(5) 漁港共同利用施設	被災状況調査 応急対応	国の「災害査定」	【四方漁港、岩瀬船溜まり、水橋漁港】 施設復旧	

「富山市復旧・復興ロードマップ」の策定について

【IV 地域防災力の強化（1 防災・減災計画の見直し）】

取組	R5年度(R6.1～)	R6年度	R7年度	R8年度
(1) 能登半島地震 への対応の検証	①【計画の検証・見直し】 地域防災計画やBCP(業務継続計画)の検証・見直し		防災基本計画や富山県地域防災計画の見直しを 踏まえた運用と随時の見直し	
	②【企業・団体との連携強化】 意見交換会の実施	民間企業等連携啓発事業の 実施	企業・団体等との災害協定締結の拡充、内容の見直し	
	③【備蓄物資についての検討】 備蓄場所(分散備蓄)や輸送手順の検討		備蓄物資について、随時見直し・検討	
(2) 市民に対する 防災啓発の 充実・強化		④【ハザードマップ関連】 「富山市防災の手引き」の作成・配布、 津波ハザードマップの再配布(沿岸地域)		各種ハザードマップの 継続的な周知・啓発
		⑤【防災啓発】 全自治振興会での 防災啓発事業の実施	出前講座やホームページ、広報番組や広報誌による 防災啓発の実施	
		⑥【地域特性に応じた市民の避難行動の推進】 避難行動分析調査		防災施策の立案、市民への防災啓発

「富山市復旧・復興ロードマップ」の策定について

【IV 地域防災力の強化（2 避難所運営体制の強化）】

取組	R5年度(R6.1～)	R6年度	R7年度	R8年度
(1) 避難所開設・運営体制の強化	①【避難所開設・運営訓練】 迅速な開設体制の確保、小中学校や自治振興会との連携強化、避難者支援体制の強化			
		②【発災時の迅速な避難所開設体制の強化】 ハード・ソフト両面から、施設開錠方法等を検討		
(2) 備蓄物資供給体制の検証(再掲)	③ 企業・団体等との意見交換会の実施	民間企業等連携啓発事業の実施	企業・団体等との災害協定締結の拡充、内容の見直し	
	④ 備蓄場所(分散備蓄)や輸送手順の検討		備蓄物資について、随時見直し・検討	

能登半島地震により富山市へ避難されている方々への 支援メニューの追加について

- ◆ 背景 支援ニーズの変化
生活必需品 → 移動手段、外出機会
- ◆ 概要 富山市民を対象としている事業の一部を
市内の避難者にも適用を拡充

能登半島地震により富山市へ避難されている方々への 支援メニューの追加について

◆ 孫とおでかけ支援事業

(5月15日から順次)

◆ おでかけ定期券

(4月下旬から実施済み)



サービス内容や申請方法等は、各担当課までお問い合わせください。

能登半島地震により富山市へ避難されている方々への 支援メニューの追加について



能登半島地震により富山市へ避難されている方々への 支援メニューの追加について

Transit mall Oote Ichiba

富山トランジットモール×越中大手市場

～トランジットモールとは～
歩行者と公共交通機関のみが通行できる空間のこと
富山トランジットモールは路線バスと歩行者のみが通行できる空間を作り
たくさんのお店やイベントスペースが立ち並び賑わいが生まれます。



2024.5.26sun.10:00-16:00
会場：大手モール（市民プラザ前：大手町）
市内最中（通称）「国庫金結集所」または「大手モール」神田町下車すぐ

「富山トランジットモール」開催のため、大手モールの歩行者通行止め、
この日は
2024年5月26日（日）9:00～17:30
・足取りが整えられる。お祭り気分が味わえる。公共空間が
活性化される。

主催：富山トランジットモール実行委員会
共催：越中大手市場実行委員会

お祭り会場は、富山トランジットモール実行委員会、事務局
（富山駅前・駅前）TEL.076-421-6118
イベント内容は、事前に富山トランジットモールのホームページ、
チラシ、ポスターなどでご確認ください。



Marche



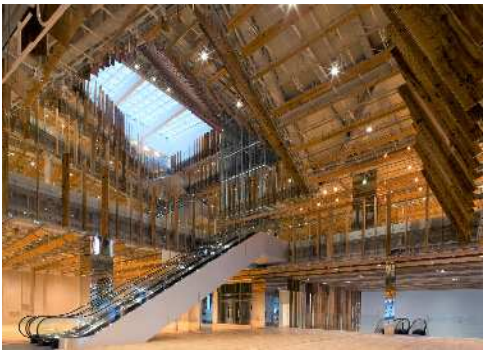
YOICHI OHIRA

回顧展
大平 洋一 ヴェネツィアン・ガラスの彼方へ
A Retrospective
Beyond Venetian Glass

2024.3.9 sat — 6.23 sun 富山市ガラス美術館

開催期間：3月9日（土）～6月23日（日）※休館日：3月10日（日）、5月1日（土）
観覧料：一般1,200円（1,000円）／大中学生1,000円（800円） ※10歳未満は入館不可 ※観覧券は事前予約が必要
※観覧券は富山県立美術館（富山）で事前予約（3月10日～5月31日）※10歳未満は入館不可 ※観覧券は事前予約が必要
主催：富山ガラス美術館、協賛：富山県、富山県立美術館、富山県立美術館、富山県立美術館、富山県立美術館
お問い合わせ：富山ガラス美術館 TEL.076-421-6118 FAX.076-421-6119 E-mail: info@fkgm.jp

bF
キラリ 富山市ガラス美術館



「富山市子育て世帯外出環境整備補助金」について

子育て世帯が外出しやすい環境を整備するため、
「置き型授乳室」を新たに設置する民間事業者
に対する補助制度（富山市子育て世帯外出環境
整備補助金）を創設します。



補助内容について

- ◆ 交付対象 広く市民が利用できる施設等に「置き型授乳室」を設置する民間事業者
- ◆ 補助対象 購入またはリース
- ◆ 補助額 購入 50万円
リース 20万円 / 年
- ◆ 補助率 3 / 4



割山森林公園天湖森のリニューアルオープンについて

◆ 概要 新たな施設の営業を開始

◆ 営業開始日 令和6年6月1日(土)

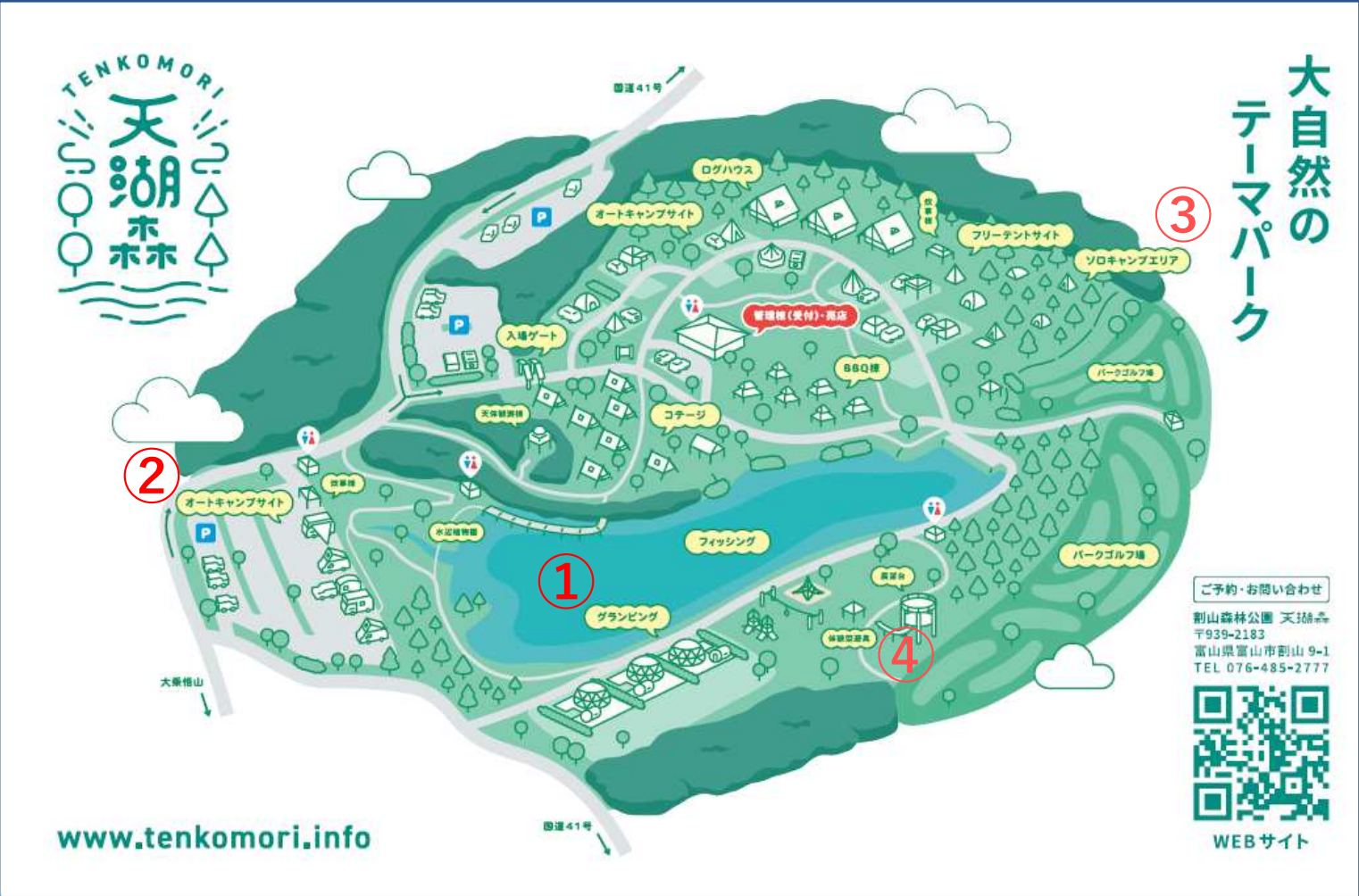
◆ 新たな施設の内容

グランピング施設、オートキャンプサイト(カーサイト)、
ソロキャンプエリア、ジャンボ滑り台
(ジャンボ滑り台は供用開始済)



割山森林公園天湖森のリニューアルオープンについて

園内マップ



新たな施設の紹介

① グランピング施設(3区画)



ドーム型テント



グランピング施設の全景



市産材を使って作成したバレルサウナ
燃料は市産材を使った木質ペレット

新たな施設の紹介

② オートキャンプサイト(カーサイト)

③ ソロキャンプエリア

④ ジャンボ滑り台



オートキャンプサイト
(カーサイト・5区画)



ソロキャンプエリア
(ソロサイト・2区画)



ジャンボ滑り台

既存施設の紹介



コテージ(7棟)



ログハウス(3棟)



オートキャンプサイト
(20区画+カーサイト5区画)



フリーテントサイト
(8区画+ソロサイト2区画)



土田池(どうだいけ)



パークゴルフ場

リニューアルオープンセレモニーの開催

- ◆ 名称: 割山森林公園天湖森リニューアルオープンセレモニー
- ◆ 日時: 令和6年5月29日(水)10:00から
- ◆ 会場: 割山森林公園天湖森 グランピング施設前
- ◆ 概要: 市長あいさつ、来賓祝辞、テープカット等

※細入地区の自治会等を招待し、施設見学会を実施予定